

令和4年度 東部教育事務所主催

第2回 小・中学校及び義務教育学校自主学習会「なす会」

6月17日（金）

自主学習会（通称「なす会」）の学級経営・授業づくり実践編を佐賀総合庁舎と鳥栖市役所にて、開催しました。「子供の見方・保護者への伝え方～通知表所見の記入等を通して～」をテーマとして、子どもたちの『のび』を認める・ほめる通知表の所見文や、保護者とのよりよい関係づくりのための伝え方について考えたり、意見交換をしたりしました。



子供の見方をリフレーミング（鳥栖会場）



リフレーミングしたことを全体で共有（佐賀会場）

【感想】

- ・これから学期末に入り、初めての所見を書くことに不安がありましたが、所見文の書き方のご指導をいただき、少し不安もとれたと思います。ありがとうございました。
- ・初任者の私にとって、今日の話のすべてが勉強になりました。連絡帳は担任になったとき、もうすでに当たり前のようになり、その書き方などを学ぶ機会はありませんでした。保護者の立場に立って考えることや、寄り添う姿勢を大切にしたいと感じました。
- ・所見文の書き方は今後生かすことのできる大変貴重な話でした。リフレーミングなどやってみると意外と難しく、まだまだ子どもの良いところを見つけることができていると反省しました。いろいろな見方ができるよう、自分自身の観察力も磨いていきたいと思います。

※第3回なす会（学級経営・授業づくり実践編）は8月を予定しています。